

大阪府済生会茨木病院で行っている下記の人を対象とする医学系研究について、情報公開しています。これらの研究の利用目的や方法等についてお知りになりたい場合、これらの研究への試料・情報利用についてご了承できない場合等、お問い合わせがありましたら研究責任者または担当者にご連絡ください。ただし、他の方の個人情報や研究の知的財産に関わること等は、お答えできないこともありますのでご了承ください。

研究課題名	透析導入時の担癌率及びスクリーニング検査の有効性に関する評価
当院の診療科・研究責任者及び研究分担者	研究責任者：腎臓内科 山田 佐知子 研究者：腎臓内科 小谷野 爽音 王 麗楊 吉藤 彰子
他の研究機関	なし
本研究の目的・利用方法	悪性腫瘍は透析患者における死因の第3位であり、高齢化が進む透析患者において、予後に関わる重要な因子である事が知られています。透析患者では健常人より悪性腫瘍の発生率が高いことから、悪性腫瘍スクリーニング検査を行った方が良いとされているものの、実施する検査項目に関して有効性の評価を行った研究結果はほとんどありません。本研究では透析導入時の末期腎不全患者における悪性腫瘍の発見率から、スクリーニング検査の有用性を評価します。医学的貢献度は極めて大きいと考えます。
研究期間	2025年8月～2027年3月
研究の方法（対象となる方）	後ろ向きコホート研究（2022年1月～2024年12月の期間中に済生会茨木病院で維持血液透析を導入した患者）
研究の方法（利用する情報）	血液検査(CBC、生化学一般等)、内視鏡所見、便Hb検査、CT所見、患者背景(性別、年齢、併存疾患、末期腎不全の原疾患、薬剤歴など)
使用する試料・情報の他機関 への授受	他機関への情報提供は行いません
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合などの連絡先 【電話】 072-622-8651 【担当者】 腎臓内科 小谷野爽音
備考	